

様式第11号（第16条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業実績報告書

令和2年3月24日

和泉市長 あて

団体名 泉州信太山盆踊り保存会

代表者名 西田 由紀夫

所在地

電話

平成31年4月25日付け和泉公民第374号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第16条の規定により、提出します。

記

1. 事業費総額 821,200 円  
(うち、対象経費 821,200 円)
2. 交付決定額 350,000 円
3. 添付書類
  - (1) 事業報告書（様式第12号）
  - (2) 収支決算書（様式第13号）
  - (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

事業の名称	伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業
事業内容	<p>(主な対象者) 和泉市民、地域の高齢者～子ども</p> <p>(事業の実施期間) 2019年4月～2020年3月（全52回）</p> <p>(事業の実施場所) 和泉市内</p> <p>(事業内容) ○市民向け盆踊り講座の実施 ○伝承文化の語り部活動 ○信太山盆踊りの支援（太鼓、三味線、音頭、囃子等） ○小学校・保育園・各種団体への出前講座</p>
事業の成果	<p>(参加者・スタッフの人数の状況) 参加者数 延べ2140人    スタッフ数 延べ73人</p> <p>(参加者の声) 事業を受ける前、受けた後 ○地域の方々が大事に脈々と伝えてきたことがわかった。 ○講師の方々丁寧に教えていただけて踊れるようになった。 ○盆踊りを通じて様々な方との出会いがあり、今後もさらに交流を深め、盆踊りと地域を活性化したい。 ○盆踊りを通じて、和泉市に伝わる伝承文化にふれることができた。 ○信太山盆踊りの踊りと音頭は和泉市が誇れる財産だと思う。 ○和泉市だけでなく全国に信太山盆踊りを知ってもらいたい。 ○信太山盆踊りが息づくまちづくりをしていきたい。</p> <p>(事業を実施したことによる目標達成状況及び効果) ①和泉市の伝承（伝統）文化であり、地域の方々が大切に脈々と伝えられてきた泉州信太山盆踊りを和泉市民にアピールすることができました。また、講座や盆踊りを通して、出会いと交流の場にすることができました。 ②子どもたちに地域の伝承文化と人と人との繋がり大切さや地域への愛着と誇りを育むことができました。 ③まちづくりの観点においても歴史と伝承文化を中心にした魅力あるまちづくりの一環にすることができました。 ④講座や盆踊りを通じて子どもから高齢者までの世代間交</p>

	<p>流ができました。</p> <p>⑤信太山盆踊りの関わる方々の思いや誇りを語り継ぐことができました。</p> <p>⑥子ども部の広がりや保護者等も事業に巻き込むことができました。</p> <p>(今回の申請事業の反省点)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○講座数が増え講師の方々に負担をかけた。</li> <li>○台風や新型コロナの関係で取り組めない事業があった。</li> <li>○スタッフの高齢化などあり語り部の育成が急務。</li> <li>○広報活動にあまり取り組めず、各種団体等への協力依頼や個々への口伝えなどの宣伝となった。</li> <li>○活動場所の確保が必要である。</li> <li>○若手の指導者育成にうまく取り組めなかった。</li> </ul>
<p>課題（今後の方向）</p>	<p>盆踊りの継承ということだけでなく、地域コミュニティの構築・活性化、異年齢交流の場としていきます。</p> <p>富秋中学校区で議論されている「まちづくり」に地域の伝承文化「泉州信太山盆踊り」も柱の一つに位置づけ、魅力ある、誇りに思える『まち』にしていくために取り組んでいきます。</p> <p>また、地域の方々の盆踊りへの思いや生活、文化なども受け継ぎながら信太山盆踊りを通じて、地域の語りべ活動として取り組んでいきます。</p> <p>若い世代に信太山盆踊りのすばらしさを伝え、若手指導者や後継者の育成に取り組んでいきます</p> <p>そして、信太山盆踊りをより和泉市民に知っていただき、「誇れる和泉」の一端を担えるようにも取り組んでいきます。</p>

(添付書類) 事業内容のわかる写真4～5枚 (写真は返却いたしません。)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

## 収支決算書

事業の名称：伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業

## 1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠等
支援金	350,000円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0円	
自主財源	471,200円	会費収入
合計	821,200円	

## 2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	565,000円	講師謝礼費 10,000円×40人 5,000円×33人
消耗品費	174,130円	太鼓バチ代 3,000円×50本 用紙・インクトナー・事務用品等 24,130円
食料費	24,000円	講師弁当代 800円×30人
使用料及び賃借料	58,070円	会場借り上げ 9,370円×2回 13,110円×3回
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	821,200円	
対象経費	821,200円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

(添付書類)

- ・ 事業の経費に係る領収書（原本）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。